

削孔をしての
ダウエルバー・
タイバーの設置には
EZドリル工法が
最適!

EZドリル工法

コンクリート舗装の長所である高い荷重支持力と長期間の耐久性を活かすにはコンクリート版の連結部の良好な荷重伝達が重要です。

EZドリル工法は、エアー駆動の「EZドリル」にて所定の穴を削孔し、コンクリート舗装補強用目地金具をエポキシ樹脂系接着剤「**ボンドトップWG・WG(A)・PRO-WG**」にて固定する工法です。

特長



▲EZドリル(210B-2 SRAタイプ)で削孔状況
当社にて施工を請負います。

削孔機械(EZドリル)

 **操作が簡単**

 **多様なサイズに対応**

ビットのサイズを変更する事で様々なサイズの削孔が可能。

 **削孔時間の短縮**

従来の削孔方法よりも短時間で穴を開ける事が可能。

(2頭タイプを使用すると更に削孔時間の短縮ができます)

 **ネジ付きタイプが不要**

1本物のダウエルバー・タイバーを固定する事が出来ますので、ネジ付きタイプが不要となり、接合部の耐蝕性も向上します。

接着剤ボンドトップWG・WG(A)・PRO-WG

 **湿潤面接着良好**

湿潤面に対する接着性が良好なので、孔内が湿っていても安定した固定ができます。

 **ゴミの少ない梱包**

使用後容器の廃棄物削減のため、WG・WG(A)硬化剤は硬化材のみ、PRO-WGは主剤、硬化剤共にフィルムパックで梱包しています。

 **充てん作業性良好**

混合・充てん作業に適した粘性を有しています。

 **カートリッジタイプで、作業性良好(WG・PRO-WG)**

従来の二液混合タイプと異なり、混合手間がなく、先端に取り付けたスタティックノズルで主剤と硬化剤が混合出来ます。



▲ボンドトップPRO-WGカートリッジタイプでのエアーガン充填状況

ボンドトップWG・WG(A)・PRO-WGの一般物性

試験項目※1	単位	WG	WG(A)	PRO-WG
混合比(主剤:硬化剤)		2:1(重量比)	2:1(重量比)	2:1(重量比)
粘度	-	クリーム状	クリーム状	クリーム状
硬化物色		グレー	グレー	グレー
可使用時間	min	12以上(23℃)	50以上(23℃)	30以上※2
硬化時間(23℃)	h	12以内	18以内	-
曲げ強度		40以上	40以上	30以上
引張強度		15以上	15以上	15以上
圧縮強度	N/mm ²	70以上	70以上	70以上
接着強度	乾燥	6以上	6以上	6以上
	湿潤	3以上	3以上	3以上
推奨サイズ	mm	φ48以上	φ48以下	φ32以下

品名	荷姿	消防法危険物情報	
ボンドトップ	WG	3kg/セット 主剤2kg/缶 硬化剤1kg/缶	非該当
		400ml/セット※3	非該当
	WG(A)	3kg/セット 主剤2kg/缶 硬化剤1kg/缶	非該当
		PRO-WG	9kg/セット 主剤6kg/缶 硬化剤3kg/缶
1125ml/セット※4			

※3. 別途専用のハンドガンまたは電動ガンが必要です。
 ※4. 別途専用のハンドガンまたはエアガンが必要です。



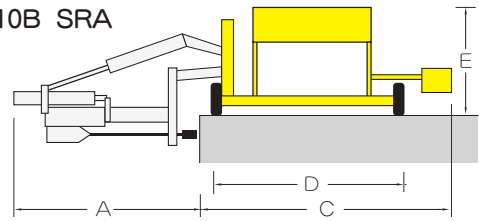
※1. 数値はアオイ化学工業株式会社内規格 ※2. 夏用23℃、冬用10℃に置ける可使用時間

EZドリルの仕様

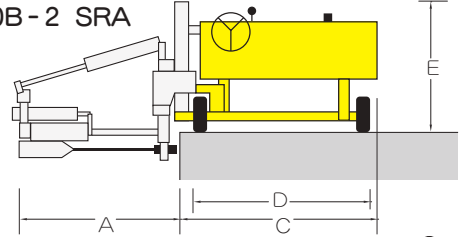
項目	型式	210B SRA	210B-2 SRA
ドリル本数	本	1	2
下部長さ(A)	cm	155.5	116.8
車幅(C)	cm	121.9	137.2
車軸幅(D)	cm	106.7	121.9
幅	cm	81.3	137.2
高さ(E)	cm	81.3	99.1
本体重量	kg	174.8	522.1
最大削孔深さ	mm	550	450
ドリル直径	mm	Φ15.9~63.5	
最低空気消費量	m ³ /分	2.8	5.6

*機械の詳細は別途に資料をご用意しています。
 ※コンクリート版に載らずに削孔できるタイプも有ります。

●210B SRA



●210B-2 SRA



施工上の注意



専用接着剤(ボンドトップWG・WG(A)・PRO-WG)

- エポキシ製品の為、皮膚に触れたり、蒸気を吸入したりすると皮膚、粘膜障害を起す恐れがあります。作業場所は換気をよくし、保護手袋、前掛け等を着用して取扱下さい。
- 使用前に製品添付の取扱説明書を必ず確認して下さい。
- 製品の安全性に関しては、安全データシート(SDS)を確認して下さい。

【缶・袋梱包製品について】

- 主剤と硬化剤の混合は色が均一になるまで良く混合して下さい。
- 温度や混合量によって使用可能時間が変わります。混合したものはすぐにご使用ください。

【カートリッジタイプ製品について】

- 最初の20ml程度は容器等に採取し、使用を避けて下さい。
- 吐出物が一様に混合されていることを確認して下さい。
- カートリッジタイプは低温時に吐出性が悪くなりますので、使用前には車内等で保管し、製品が低温とならないようにしてご使用ください。

削孔機械(EZドリル)

- エアコンプレッサーの空気量は、消費量より少なくならないように注意して下さい。
- エアホースについては、機械付属品を使用して下さい。
- 手袋、保護メガネ、耳栓、防塵マスクを必ず準備してください。
- 空回しは、5秒以上行わないで下さい。
- 保管に際しては、屋外での保管をしないで下さい。やむを得ず屋外に一時的に置く場合は、シートなどで雨水等がかからないように養生して下さい。

アオイ化学工業株式会社

本社/〒731-0141 広島市安佐南区相田1丁目1番26号 TEL(082)877-1341(代) FAX(082)879-7260
<http://www.aoi-chemical.co.jp>

東北支店/TEL(022)384-3171(代) FAX(022)382-1260	広島工場/TEL(0826)46-3511(代) FAX(0826)46-2843
関東支店/TEL(03)3993-9311(代) FAX(03)3993-9315	埼玉工場/TEL(048)584-2511(代) FAX(048)584-2510
北陸支店/TEL(025)280-0131(代) FAX(025)281-8338	北京支社/TEL+86(10)-65584184
中部支店/TEL(052)332-5611(代) FAX(052)332-5615	アオイテクノサービス(株)/TEL(082)877-0017(代)
近畿支店/TEL(06)6631-2060(代) FAX(06)6631-2170	アオイコーポレーション(株)/TEL(082)877-7336(代)
中四国支店/TEL(082)877-7171(代) FAX(082)877-5280	アオイドリーム(株)/TEL(082)831-1345(代)
九州支店/TEL(092)623-5556(代) FAX(092)623-5559	台湾/奥徳化学建材股份有限公司
	シンガポール/AOI KAGAKU(SINGAPORE) PTE.LTD.
	TEL(65)6659-1137(代)